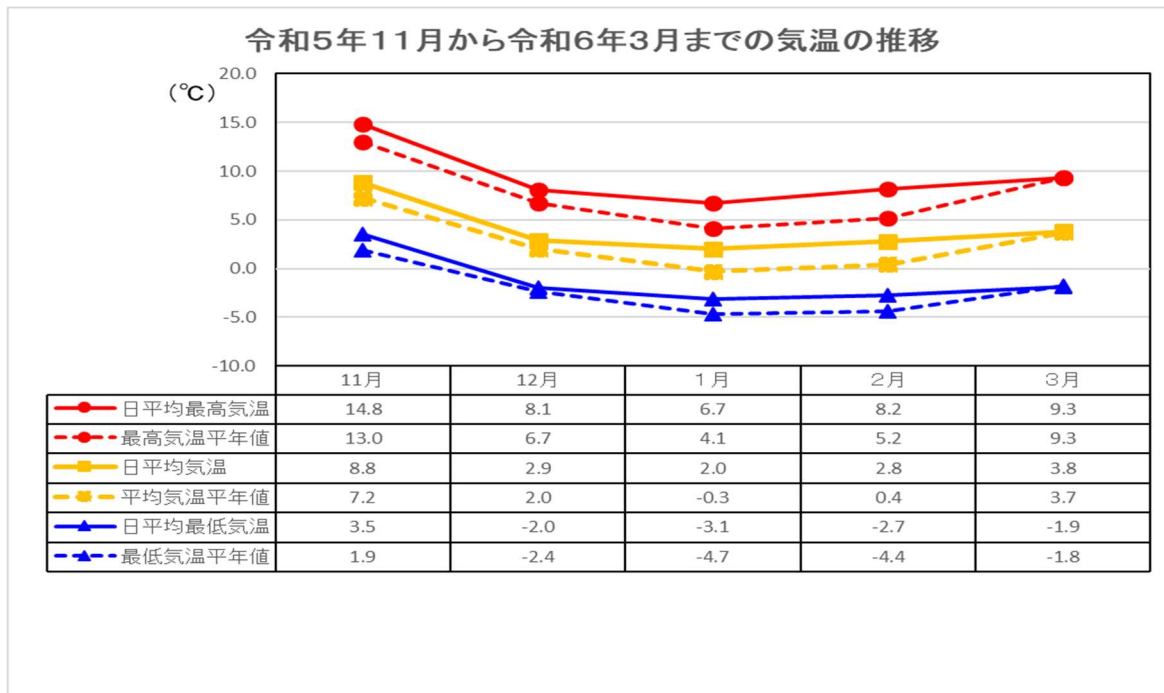


果樹生育情報 4月号

令和6年4月2日
栗原農業改良普及センター

〈気温の経過〉

令和5年11月から令和6年2月は、最高気温、平均気温、最低気温とも平年を上回っていましたが、3月は平年並みに経過し、中旬から霜注意報が継続して発表されています。



〈りんご(ふじ)の開花予想〉

開花との相関関係が高いソメイヨシノ開花日からふじの開花予想を計算すると、**今年の開花始めは、4月27日頃と予測され、平年より3日早く、昨年より9日遅くなると見込まれます。**

ただし、開花を左右する大きな要因は、開花2週間前からの気温の高低です。気温の高い日が続き、さらに土中の水分量が降雨などによって確保される場合には、開花が一気に早まりますので、今後の気象状況に十分留意し、薬剤散布、花粉の準備等をすすめるようにしましょう。

〈万全な防霜対策を〉

翌朝の最低気温はある程度予測できます。午後6時の気温が 10℃以下で1時間に1℃以上の気温の低下が見られる晴天無風状態では、翌朝、降霜の危険性があります。日中の気温が 20℃以下の場合には常に気象情報に耳を傾け、低温注意報、霜注意報等の発令に十分注意し、対策を講じましょう。

〈凍霜害の危険限界温度〉

りんご(ふじ)の凍害を受ける安全限界温度*(℃)

(福島県農林水産部農業振興課より)

発育 ステージ	発芽期	展葉 初期	花蕾 露出期	花蕾着色 (赤色) 期	～開花直前	開花始期	満開期	落花期	幼果期
安全限界 温度 (℃)	-2.1	-2.1	-2.1	-2.0	-	-1.5	-1.5	-1.7	-

*: 安全限界温度とは、植物体温度がこの指標以下に1時間おかれた場合、わずかでも花芽が障害を受ける恐れがある温度。